

社会福祉法人省我会

令和 5 年度 事業報告

自：令和 5 年 4 月 1 日

至：令和 6 年 3 月 31 日

令和 5 年度 社会福祉法人 省我会 法人本部 事業報告書

(1) 令和 5 年度定時評議員会の開催

日時：令和 5 年 6 月 21 日 午後 2 時から 場所：新宿せいが子ども園 4 階

出席評議員 5 名 欠席評議員 2 名

・令和 4 年度事業報告・計算書類・財産目録の承認・理事監事の選任

第 2 回評議員会 日時：令和 5 年 12 月 27 日 午後 2 時から 場所：新宿せいが子ども園 4 階 出席評議員 7 名

・新理事の選任・令和 5 年度第 1 次補正予算案

(2) 理事会の開催

第 1 回 日時：令和 5 年 5 月 30 日午後 2 時から 場所：新宿せいが子ども園 4 階

出席理事 6 名 出席幹事 2 名

・令和 4 年度事業報告、決算報告の承認

・令和 4 年度監査報告の承認

・各園規程・規則の改廃

・令和 5 年度定時評議委員会の招集と開催

・理事長の職務執行状況報告

第 2 回 日時：令和 5 年 6 月 21 日午後 3 時から 場所：新宿せいが子ども園 4 階

出席理事 6 名 出席幹事 2 名

・新理事長の選任

・理事長の職務執行状況報告

第 3 回 日時：令和 5 年 12 月 27 日午後 3 時から 場所：新宿せいが子ども園 4 階

出席理事 5 名 出席幹事 2 名

・令和 5 年度第 1 次補正予算案

・経理規程の改定

・令和 5 年度東京都法人指導監査

・理事長の職務執行状況報告

第 4 回 日時：令和 6 年 3 月 25 日午後 2 時から 場所：新宿せいが子ども園 4 階

出席理事 6 名 出席幹事 2 名

・令和 5 年度補正予算案の承認 ・令和 6 年度事業計画及び当初予算案の承認

・令和 6 年度本部及び各園会計責任者、契約担当者及び出納職員の任命

・各園苦情解決第三者委員の選任・委嘱及び継続の承認

・理事長の職務執行状況の報告 ・各園指導検査結果の報告

(3) 令和5年度事業報告及び決算報告の監事監査会の開催

日時：令和6年5月28日 午前10時から 場所：新宿せいが子ども園

幹事2名 理事長立ち会い

(4) 東京都保育士等キャリアアップ研修実施

令和5年7月18日～19日 乳児保育 藤森平司理事長 修了者数28人

令和5年7月25日～26日 幼児教育 藤森平司理事長 爾寛明准教授 修了者数28人

令和5年8月1日～2日 マネジメント 藤森平司理事長 関山浩社会労務士 修了者数22人

令和6年1月23日～24日 乳児保育 藤森平司理事長 修了者数49人

令和6年1月30日～31日 幼児教育 藤森平司理事長 修了者数47人

(5) 東京都福祉局実地検結果

令和5年11月10日実施の検査において、欠席が継続している評議員がいるので、是正すること、との改善指導を受けた。また、口頭指導として、役員等の理事会等への出席旅費規定は実費が望ましい、経理規程第61条注記として不足している条項があるので記載すること、退職給付引当金に関する記載誤りを訂正すること、等が挙げられた。

(6) 園指導検査の結果

・省我保育園 文書指摘なし

・新宿せいが子ども園 文書指摘なし

*せいがの森こども園、千代田せいが保育園は指導検査なし。

以上

省我保育園 2023 年度 事業報告

I 概要

2023 年度 年間テーマ「STEM であそぼう」

吸収力の高い乳幼児から STEM 教育に触れられるよう、サポートする必要があるでしょう。乳児期における、見る、触る、なめる、聞く、嗅ぐなどの行為は、驚きや不思議さの基盤になります。子ども達が主体的に環境に関わることで環境との相互作用により発達していきます。幼児期における STEM は、特に意識せずとも、子どもは自発的にいろいろなものに取り組んでいきます。子どもがもともともっている「知りたい！やりたい！」という気持ちを尊重し、様々な経験を通して好奇心を培っていきます。科学的知識を教えるのではなく好奇心に基づいたワクワクする探究・STEM が実現できるよう、社会全体でささえいくことが必要です。～理事長・統括園長 藤森平司 STEM についての考え方より抜粋

子ども達が遊んでいる時に知りたい、やりたいと思った気持ちを大切にし、ワクワクした気持ちで遊びながら学ぶことができる環境を用意し、STEM の学び「自発性・創造性・問題解決能力」が実現することが出来るよう、この 1 年取り組んでいきた。昨年に続き、バースデイパーティーでは『かがくあそび』や月間ワンダーブック等の STEM の学習に合わせた取り組みを行った。月に 1 つ取り組みを行い、1 か月ごとそれに十分取り組むことができ、12 の科学あそびの不思議さに触れることができた。また、科学ゾーンから、STEM ゾーンへ遊びの場を変更し、その月に使った道具や新たな実験道具、光を利用したパズル、ピタゴラスイッチのゴールに向けての過程作りなど、子どもたち同士で考え遊びが発展している様子が見られた。

また、感染症と戦いながら生活してきたものが、今年度は全て制限なく実施できた。子どもたちだけの遠足から、多摩動物園へ親子遠足も再開でき、親子で楽しんでもらえた。その際に、雨天中止などの時を考え、スタンプラリーを紙ベースの物から QR コードでのものとしたことにより、職員の準備の負担なども減らせた上、スマートフォンやタブレットを使用したことにより、保護者も達成感があり楽しめたようであった。

人数制限がなくなったことにより、保護者の参加が増え、行事のたびに参観場所などのやりくり、誘導など対応に悩まされる 1 年となった。

II 運営

【短期計画について】

(1) 職員の安定と職務内容の明確化

会計について、職員の処遇改善としてキャリアアップ手当を改定し支給した。昨年は、保育士等処遇臨時特例交付金とされていたものが、今年度から処遇改善Ⅲとなり、毎月運営費と同時支払いとなり、支給を行った。昨年度から引き続き、看護師の安定した雇用に繋がらず人材獲得に積極的に動いたがなかなか難しく、今後の課題もある。

(2)研修の充実化と臨床心理士によるカウンセリング

(別紙研修一覧表・臨床心理士によるカウンセリング参照)

保育士等の資質向上と専門性を高めるために、園内研修やオンライン研修、法人主催のキャリアアップ研修に参加し、自己評価や振り返りを行った。自己研鑽のため、研修に参加した職員が、職員に対し研修を行う機会を設けた。見守る保育の10か条や10の姿を自園ではどのように実施できるかなど保育内容を見直す良い機会となった。

臨床心理士によるカウンセリングを実施し、クラス担当者の思い、悩みなどを聞いて頂き、明日への活力を付けていただいた。

(3)衛生の徹底

昨年より、新型コロナウイルス感染症対策を行ってきたが、今年度は通常の生活に戻り、業者による園内消毒などもせず実施できた。職員や園児でインフルエンザやコロナに感染がクラスターにならなかつたため休園にはならず平常保育ができた。

(4)園児、保護者の対応の再確認

保育参観・個人面談・連絡帳・電話・メール・送迎時の対応など職員間で保護者の情報の共有化をし、各家庭に合った対応をしていくことに取り組んだ。アプリからの欠席連絡が多くなってきており、病気時のお休みの際の連絡方法を保護者へ伝え、病院などの受診を勧めることが増えた。また、無断欠席の場合の連絡方法もアプリからのメールを活用することにより、無断欠席の園児はいなくなった。

(5)地域との連携

(別紙実習生（職場体験）一覧参照)

中学校の職場体験を受け入れた。保幼小の活動に関しては、小学校の職員が夏にグループで見学に来ていた。小学校で、園の取り組みや子ども達の様子など発表する機会を持った。また、大学生が保育実習へ行く前のプレ実習なども受け入れ、保育の経験ができ良い機会となったようである。保育士養成校の実習や看護学校の実習、小学生ボランティアも受け入れた。

園舎とセブンイレブンの間の側溝、園の前の道路の掃除を年長児すいすい組がチームに分かれ年間を通して行っている。今後も続けていきたい。

【中期計画について】

昨年に続き、職員の働き方と給与体系を見直している。正規職員の獲得に向けて、労務士の先生や顧問と相談しながら、就業規則、給与規程の見直しをすすめている。

【長期計画について】

SDGs や STEAM 保育を少しづつ取り入れ子どもにも、身近なものになってきている。2月の成長展でまとめ、園での STEM 保育の取り組みを発表し、保護者も体験できるコーナー設けた。今後も子どもと取り組み発展していくようにしていきたい。多様な能力を持つ職員一人ひとりの強みを活かし合うマネージメントによって組織を活性化し、互いにチーム全体への役立ちを認識し、働きがいの向上と保育の質の向上が連動するような事業の運営をしていくことが大切だと考える。

III児童処遇

(1)保育目標

自分らしく意欲的で思いやりのある子ども

- ①自ら課題を見つけ、自ら考え行動する子ども
- ②自分を好きになる子ども
- ③やりたいことをやれる子ども
- ④人の喜びを喜べる子供

(2)保育内容

(別紙年間行事報告参照)

見守る保育の実践

(3)園児クラス編成

(別紙年総計保育実人員数調参照)

- ① 通常保育（生後 56 日目から就学前乳幼児）
延べ入所児童数 1,132 名
- ② 開園日数 294 日（令和 5 年度休園期間なし）
保育標準時間 午前 7 時半～午後 6 時半
保育短時間 午前 9 時～午後 5 時
- ③ 児童相談所・八王子市石川家庭支援センターとの連携
育児困難、夫婦トラブルによる家庭内暴力など 3 家庭

(4)延長保育（生後 1 年～就学前乳幼児）

保育標準時間 午前 7 時～午前 7 時半／午後 6 時半～午後 7 時

保育短時間 午前 7 時～午前 9 時／午後 5 時～午後 7 時

(5)外部講師による活動（月 1 回～2 回）

日常生活にメリハリをつけること、脳の活性化を目的とし、子どもたち一人ひとりの個性を出し、楽しんで活動することができた。オンラインでの実施活動もあった。

○つくってあそぼ（月1回）	講師 工藤麻実先生 3, 4, 5歳児対象
○リズムであそぼ（月1回）	講師 湧谷美智子先生 3, 4, 5歳児対象
○メロディオン（月2回）	講師 湧谷美智子先生 5歳児対象
○リズムのまど（月1回）	講師 湧谷美智子先生 2歳児対象
○H I P H O P教室（月2回）	講師 佐藤愛先生 3, 4, 5歳児対象
○えいごであそぼ（月1回）	講師 ダグ先生 3, 4, 5歳児対象
○からだをつかってあそぼ（月2回）	講師 川鍋恭貴先生 3, 4, 5歳児対象

(6)子育て支援活動 (別紙子育てセンターピーターパン活動年間報告参照)

0歳児から就学前のお子さんと保護者対象

月に1回 保育体験や行事参加の計画をたて、ホームページ、広報などに掲載した。

観劇会を年2回実施した。

IV健康管理

(別紙保健年間報告参照)

(1)看護師配置 常勤2名(4月～7月・1月～2月)

派遣看護師(8月～10月・11月～12月)2名 非常勤1名(2月～3月)

(2)嘱託医 内科 桜医院 山下まり先生

月1回 0歳児健診

年2回 全園児健診 5月17日・10月13日

歯科 岡部歯科医院 青柳暁子先生

年1回 全園児検診 6月5日

(3)尿検査 年1回 3, 4, 5歳児対象 10月13日

(4)栄養管理

(別紙食育年間報告参照)

① 職員配置 計4名 4月～10月 栄養士2名・調理員2名
11月～3月 栄養士3名・調理員1名

② 集団給食栄養報告 5月、11月

③ SDGsを取り入れ、フードロスや残食が出た場合はそれを肥料にするなどの食育活動
夏野菜、冬野菜育てを行った。

クッキング・行事食・栄養素表・お芋ほり

④ 食物アレルギー児対応

0歳児 卵 1名 9月～3月

1歳児 エビ 1名 3月

4歳児 生乳 1名 11月～3月

5歳児 ナツツ類 2名 4月～3月

食物アレルギー対応マニュアルを昨年作成し職員間で共有化を図った。保護者との連携をとりながら、アレルギー食をすすめた。

誤食などの事故を防ぐため、見た目から変える。土曜日保育、行事のときは、なるべく一緒に楽しめるよう細心の注意を心がけた。

V安全管理

- ・令和5年度省我保育園安全計画に基づき、保育を行った。
- ・避難訓練 月1回 (別紙避難訓練年間報告参照)
- 引き渡し訓練 9月27日(水)
- Jアラート訓練
- ・毎日のタブレットによる安全チェック、月1回職員による安全チェックを実施し、安全管理に努めた。
- ・令和5年度保育所等における送迎バス等安全対策支援事業において、送迎バス以外の事故防止事業の補助金申請を行い、9月見守りカメラ2台追加工事と12月木製遊具安全整備をエルフェデザイン株式会社による園内、園庭遊具点検整備を行った。

VI設備管理

- ・消防用設備等点検実施 ミナカミ 4月17日
- ・建築設備定期検査実施 山口設計事務所 8月25日
- ・産業廃棄物処理(グリストラップ汚泥)実施 東朋 10月26日
- ・小荷物専用昇降機点検実施 菱電エレベーター施設 月1回
- ・園内清掃 株式会社トーヨー
- ・園舎内エアコンクリーニング 株式会社トーヨー
- ・学校110番 テルウェル東日本株式会社 3箇月1回
　　12月八王子市幼児教育・保育施設非常通報装置(学校110番)設置事業補助金の申請を行い、既存の機器から機種の変更を行う。

修繕

- ・園庭の都営側目隠し
- ・休憩室の排水管つまり除去
- ・園庭の砂補充
- ・正面玄関自動ドアの仕様変更
- ・1階の雨漏りの補修
- ・調理室の蛇口、パッキン交換など

VII用務他

- ・園舎内外の美化
- ・園庭・テラス・花壇の植栽管理
- ・園庭やプランターでの野菜栽培

VIII職員待遇

- (1) 各規程の見直しと策定
 - ・個人情報保護規程・虐待（不適切な保育）、パワハラ・セクハラに関する対処規程
 - ・SNSガイドライン策定・残業に関する申し合わせ事項・実習生受け入れ規程
 - ・事務決済規程・小口現金取扱規程
- (2) 職務
 - 職員配置表・職務分担表・行事担当表に従い、就業規則他の規律を遵守しながら、職務を理解し合い、協力しながら職務の遂行ができた。
- (2) 給与に関すること
 - ・処遇改善
 - 昨年度に続き賃金改善を実施した。非常勤職員に関しても、東京都の最低賃金の改訂が行われるたびに、賃金改定を行った。
 - ・給与・賞与明細・源泉徴収票の電磁的交付…8月より開始、全職員から同意書
- (3) 健康管理
 - ① 職員健康診断 2023年6月1日～2023年6月30日実施
　　血圧・尿・心電図・血糖・X線・肝機能・脂質検査
 - ② 細菌検査 毎月1回 全職員実施
　　冬季期間1月～3月 調理従事職員のコロナウイルス検査の追加実施
- (4) 職員会議
 - ① 職員会議 月1回 年12回
 - ② 月案会議・週日案会議・行事会議・離乳食会議・献立会議・園務分担会議
　　リーダー会議
- (5) 研修
 - オンラインでの研修会への参加
 - キャリアアップ研修への積極的参加
 - リーダー層の研修へ参加
 - 地域家庭支援センター主催の研修への参加
 - 衛生管理講習会への参加
- (7) 退職 看護師2名（7月、2月） 保育士2名（7月、1月） 非常勤調理員1名

IX契約

排水管詰まり除去工事	相武企業	148,500 円
園庭の土補充他	相武企業	216,150 円
隣地目隠しパネル設置他	相武企業	514,800 円
劇団風の子公演料		143,000 円
複合機入れ替一式	コニカミノルタ	1,502,600 円 (リースにて支払い)
複合機に伴う IT 管理システム	コニカミノルタ	1,036,530 円 (リースにて支払い)
玄関自動ドア開閉仕様変更工事	相武企業	139,000 円
大型遊具安全整備	エルフェデザイン	1,861,000 円 (八王子市補助金利用)
見守りカメラ増設工事	東工サービス株式会社	462,510 円 (八王子市補助金利用)
求人サイト求人掲載	保育 BOX	495,000 円
樹木の剪定	長島造園	112,000 円
タブレット一式	フレーベル館	109,540 円
タブレット一式 4 台	フレーベル館	45,500 円 × 4 台 237,000 円
パソコン一式	フレーベル	209,000 円

Xその他

- ① 苦情解決第三者委員 谷口 葉子氏・佐々木 律子氏
2023 年度苦情窓口、苦情受付、第三者委員に苦情なし
- ② 指導検査及び給食施設における巡回指導 2 月実施 指摘なし
指導検査 施設 2 月実施 指摘なし (別紙指導検査結果参照)
- ③ 借り上げ支援事業 2 件 (1 月から 1 件)
- ④ 来年度より内科嘱託医、すごい小児科クリニック杉井京子氏
入園前健診より健診 3 月実施 杉井先生に依頼

せいがの森こども園 令和5年度 事業報告書

＜事業報告の概要＞

○ 令和5年度の事業の概要は以下の通り。

【児童処遇】

(1) 通常保育(産休明け56日目～就学前乳幼児)

(ア) 開園日数 295日 時間 午前7時～午後6時(11時間)

(イ) のべ入所児童数 1,205人(月人)

(ウ) 定員106名 年度途中の入園児4名 退園2名 年度末101名

(エ) 0歳 乳児保育 定員9名 年度末10名 のべ113名

(2) 延長保育

(ア) 午後6時～午後7時(1時間延長) 月～土曜日

(イ) のべ利用児童数 306人(6時30分以降の有料利用者のみカウント)

4月16人、5月17人、6月27人、7月28人、8月25人、9月28人、10月
35人、11月23人、12月29人、1月26人、2月28人、3月24人 計306人

(3) 障がい児保育

(ア) 障害児等保育助成費 対象児童2名

(4) 健康管理

(ア) 看護師配置 正規職員1名

(イ) 嘔吐医

小児科(服部クリニック)、歯科(大井歯科)、耳鼻咽喉科(森田耳鼻咽喉科)

(5) 栄養管理

(ア) 職員配置 栄養士2名、調理員1名 調理補助1名

(イ) 食育

(ウ) 食物アレルギー対応 毎月1～3名(のべ28名)

(エ)(株)ソシオフードに調理業務を一括委託

(6) 安全管理

(ア) 自衛消防訓練(毎月) 引き取り訓練(年1回) 総合防災訓練(年1回)

合計13回

(7) 用務ほか

(ア) 園舎内外の美化清掃、遊具修理、ワックスかけ(年2回)、

(イ) 園庭の植栽・ビオトープ管理 栽培・芝生管理

【職員体制と処遇】

(1) 職員体制と配置

園長以下、常勤20名、非常勤13名の職員体制。

ちっち(0歳)からわいわい・らんらん・すいすい(3,4,5歳児)まで、各クラスには市基準を満たす職員配置をし、その他クラスの実情に応じて保育補助を配置、配慮が必要な子どもに対しては加配職員を配置した。

(2) 職務

法令および就業規則、職員心得等を踏まえ、担任表 園務分担 行事分担 行事分担等に

- 従って職務を遂行した。
- (3) 処遇改善
処遇改善Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、キャリアアップ補助等加算に基づき、賃金改善を実施した。
- (4) 健康管理
 ① 職員健康診断(年度内に個別受診) (常勤20名 非常勤13名)
 ② 腸内検査 毎月(調理・調乳に携わる職員) 年2回全職員
- (5) 職員会議
 ① 職員会議 および 保育会議 年12回
 ② 朝会 毎日(月~金)
 ③ 食育会議 離乳食会議 行事会議 クラス別会議(年20回)
- (6) 研修
 オンライン外部研修を中心に受講
 ・ギビングツリー研修(ギビングツリー 見守る保育)
 *その他外部研修、キャリアアップ研修等

*入職・退職・異動

- (ア) 入職: 4月1日 常勤保育士3名、非常勤保育士1名 入職
 1月1日 非常勤保育士1名 入職 入職5名
- (イ) 退職: 8月31日 常勤職員1名 退職
 12月31日 非常勤職員1名 退職
 2月29日 非常勤職員1名 退職
 3月31日 常勤職員1名、非常勤職員1名 退職 退職5名
- (ウ) 異動 なし

【運営管理】

(ア) 保育運営

見守る保育の再構築5か年計画の2年目、保育理念に立ち返り、見守る保育の基本の実践に努めた。新型コロナウィルスの5類移行にともない、行事や日常ルールの見直しを行った。園児管理体制としては、園児管理アプリを新規導入し、園児管理と保育発信のスマート化した。

(イ) 取得固定資産 なし

<クラス編成・担任配置>

ちっち(0歳) 常勤3名、フルタイム非常勤1名、保育補助非常勤1名
 ぐんぐん(1歳) 常勤4名、フルタイム非常勤1名
 にこにこ(2歳) 常勤3名、保育補助非常勤1名
 わいわい(3歳) 常勤1名
 らんらん(4歳) 常勤1名
 すいすい(5歳) 常勤1名 幼児クラスフリー 常勤1名 保育補助非常勤5名(加配含む)
 職員室 園長・副園長・主任・子育て支援担当・フリー・事務・看護師各1名

〈年度途中入退園〉

4月当初人数	99名	6月	100名	9月	101名	10月	101名
ちっち(0歳)	8名	1名入園		1名入園			
ぐんぐん(1歳)	17名					1名入園	1名退園
にこにこ(2歳)	17名						
わいわい(3歳)	21名	1名退園					
らんらん(4歳)	21名						
すいすい(5歳)	15名	1名入園					

3月31日人数 101名

ちっち(0歳)	10名
ぐんぐん(1歳)	17名
にこにこ(2歳)	17名
わいわい(3歳)	20名
らんらん(4歳)	21名
すいすい(5歳)	16名

<行事実施結果>

令和5年度 年間行事（2023～2024）

○歳児=ちっち組(ち) 1歳児=ぐんぐん組(く) 2歳児=にこにこ組(に) 3歳児=わいわい組(わ) 4歳児=らんらん組(ら) 5歳児=すいすい組(す)

本報子連足=中止、本おまじみ会=感染症のため2回に分け実施

せいがの森こども園

<自衛消防訓練実施結果>

月	日	曜日	訓練種別	実施時間	災害種別	出火場所	訓練の内容とねらい
4	21	金	避難/消火/通報	10:10	地震/火災	わらすキッチン	クラス内で避難用具装着の訓練。避難の方法(蘇生)を子どもたちと一緒に確認する。 地震の2次災害で火災発生。職員は消火活動・消火器真等を点検し、消火活動の動きの確認をする。
5	19	金	避難/消火/通報	10:40	地震/火災	調理室	地震の2次災害で火災発生。 ※一時避難を行なながら、どこで火災が発生したか把握し、初期消火活動を行う。
6	19	月	避難/消火/通報/応急救護	10:30	地震/火災	沐浴室	地震の2次災害で火災発生。 ※応急救護訓練(AED):13:30~14:30 ※救助中に地震が起きた際の園への避難や避難の確認を行う。
7	12	水	避難/消火/通報	14:50	火災	調理室	調理室より、火災発生。 ※お昼寝明けに起こった災害に対する対応ができるようにする。
8	24	木	避難/消火/通報	16:45	地震/火災	給湯室	地震の2次災害で火災発生。 ※職員の人数が少ないため方舟育中に起こった災害に対応の確認を行う。
9	15	金	引き渡し訓練	お迎え時	地震		それまでの迎え時間に引き渡し訓練を行う。 ①DVD視聴による防災教育/②起居体験/③応急救護/④トイレの排水封鎖体験/⑤職員連絡網訓練
9	29	金	避難/消火/通報	10:00	火災	近隣	近隣より出火、*不意の火災に対して消火と避難を迅速に行う。
10	20	金	避難/消火/通報	9:30	火災	裏外ゴミ箱	放火により、火災発生。 ※職員が全員揃っていない時間帯の災害に対応の確認を行う。
11	17	金	避難/消火/通報	10:00	地震/火災	調理室	地震の2次災害で火災発生。
12	15	金	避難/消火/通報	9:50	地震/火災	かまど	地震の2次災害で火災発生。 ※消防車見学・消火訓練・通報訓練 ※人気の少ない場所での出火に早く対応できるようにする。
1	19	金	避難/消火/通報	10:15	火災	園庭	不審者が、通りすがりに歩道から園庭へ放火しながら逃走→出火。
2	16	金	避難/消火/通報	ぬきうち	地震/火災	未定	※抜き打ち訓練にて始発の隊の迅速な避難を行うと共に、二次災害への素早い対応を行う。
3	8	金	避難/消火/通報	ぬきうち	火災	未定	※不意の火災に対して口頭で伝達を行い、消火と避難を迅速に行う。

<その他>

*各クラス内の役割分担について

- ・リーダー保育士 ⇒ 子どもを集め、先頭にて避難誘導を行う。
- ・サブリーダー保育士 ⇒ リーダーに付いて避難誘導の援助。
- ・アシスタント保育士 ⇒ 初期消火活動を行う。

<保健活動実施結果>

① 健診・検査の実施

内科検診 5月17日、11月29日 嘔吐医 100%受診 咽頭発赤1名
耳鼻科検診 5月23日 嘔吐医 75%受診 耳垢4名、鼻炎6名、副鼻腔炎1名
歯科検診 6月28日～29日 嘔吐医 92%受診
虫歯率:ちっち0%、ぐんぐん0%、にこにこ7%、わいわい15%、らんらん5%、すいすい13%

尿検査 10月6日 わいわい・らんらん・すいすい対象 83%実施
視力検査 11～12月 100%実施 要精密検査対象者 6名

② 0歳児健診の実施

4月19日、5月17日、6月21日、7月19日、8月23日、9月20日、10月18日、11月29日、12月20日、1月17日、2月21日、3月27日内科検診

*6月:咽頭発赤2名、11月:咽頭発赤1名

*2月、3月は入園前健診を兼ねる

③ 身体計測の実施

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ちっち 3日	1日	7日	3日	1日	1日	2日	1日	1日	5日	1日	2日
ぐんぐん 10日	1日	9日	4日	4日	8日	3日	9日	6日	11日	1日	7日
にこにこ 12日	10日	16日	5日	1日	6日	3日	7日	5日	10日	1日	7日
わいわい 13日	8日	13日	10日	2日	22日	5日	7日	18日	15日	1日	15日
らんらん 17日	8日	13日	10日	2日	22日	5日	7日	18日	15日	1日	15日
すいすい 20日	8日	13日	10日	2日	22日	6日	1日	18日	15日	1日	15日

*各クラスの実情に合わせ毎月実施

④ 感染症

主な感染症は、新型コロナウイルス(職員)13名、新型コロナウイルス(園児)29名、アデノウイルス15名、手足口病12名、RSウイルス1名、突発性発疹4名、感染性胃腸炎41名、ヘルパンギーナ11名、インフルエンザA型47名、インフルエンザB型22名、溶連菌感染症16名。

*の消毒、換気、保育者と子どもの手洗いを徹底し感染(拡大)防止に努めた。

*発生時は嘱託医、保健所と連携し対応。

⑤ ケガでの受診

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数	2件	3件	2件	3件	4件	1件	5件	4件	2件	1件	3件	2件

*重大事故につながる危険性のある事故は5(頭部打撲3、骨折2)件。

*毎月のリスク会議で原因の分析、対策の検討を行った。

⑥ アレルギー児

年度当初対象児 4 名、途中解除児 3 名、継続 1 名。

*対応マニュアルを改訂、専用ケース・テーブルを導入し誤食防止に努めた。

⑦ 保健衛生教育

○手洗い指導(ぐんぐん、にこにこ、わいわい、らんらん、すいすい) 6月30日、7月12、13、15日

○歯みがき指導(にこにこ、わいわい、らんらん、すいすい) 6月19日、26日

○プライベートゾーン(わいわい、らんらん、すいすい) 6月13日

○熱中症(わいわい、らんらん、すいすい) 7月13日、15日

○お尻の吹き方(わいわい、らんらん、すいすい) 8月2日

○災害対策(わいわい、らんらん、すいすい) 9月15日

○うがい指導(にこにこ) 11月14日

○おむつ交換(職員) 6月16日

○熱性けいれん(職員) 6月20日、27日

○心肺蘇生(職員) 6月19日

○応急救護(職員) 7月4日、6日、7日、10日、13日

OSIDS(職員) 10月20日

*応急救護については実際のプール遊びを想定しクラスのマニュアル見直し合わせ実施した。

<食育活動実施結果>

5月12日	(年長) 園庭ごはん
5月17日	(年中) 園庭ごはん→雨天のためホールに移動
5月22日	(年少・中・長) さつまいも苗植え
6月6日	(年少・中・長) 梅の実収穫、梅洗い
6月16日	(年中・長) 田植え
6月28日	(年長) 梅の実漬け込み(梅ジュース)
7月15日	(年長) 朝食(おにぎり)作り(お泊り会)
8月1日	(年少・中・長) トウモロコシ皮むき
10月16日	(年少・中・長) 稲刈り
10月27日	(年少・中・長) 芋ほり、おいもチップスづくり、園庭ごはん
11月6日	(年長) 脱穀
11月15日	(年中) 園庭ごはん
12月19日	(2歳・年少・中・長) もちつき
2月19日	(年長) 精米
2月20日	(年少・中・長) 炊飯、おにぎり作り

○今年度は、稻の栽培～収穫～調理～食までの継続的な活動と、園庭でのお弁当形式の食事に新たに取り組んだ。

<研修実施・参加>

外部研修

見守る保育の基本を学ぶため、新入職員を優先し、ギビングツリーセミナーに参加、第3回では、チーム保育をテーマに実践発表をさせていただいた。その他外部団体の研修は職員が自由に受講した。

保育環境セミナー

(株)ギビングツリー ギビングツリーセミナー 第1回 7月10日～12日
園長・職員3名受講
ギビングツリーセミナー 第2回 9月4日～6日
園長・職員3名受講
ギビングツリーセミナー 第3回 11月13日～15日
園長・職員4名受講、発表

キャリアアップ研修

(特非)ちゅーりっぷの心

保護者支援・子育て支援 職員1名(令和5年6月30日修了)

その他研修

八王子市私立保育協会「医療の中の子育て支援～PICTとCARE」

園長・職員2名受講(令和5年11月2日)

株式会社世界文化社「発達支援の現状と未来」

園長受講

日本保育保健協議会「子どもの足を健やかに育てるために」

看護師受講

内部研修

日常保育に必要なスキルの習得・確認、クラス全体の安全体制の構築、研修の学びの全体へのフィードバックのため、看護師を中心にOJT的な研修を日常の保育の中で行った。

熱性けいれんへの対応 看護師より全職員(令和5年6月20日、27日)

心肺蘇生 看護師より全職員(令和5年6月19日)

応急救護 看護師より全職員(令和5年7月6～13日)

保育に生かす CARE 園長より全職員(令和5年11月15日)

<子育てセンターわくわく・子育て相談事業・活動実施結果>

新型コロナウイルスの5類移行により、地域家庭の参加は増え、小学生ボランティア活動も復活できた。しかし中学校を活用した交流活動など休止したままの活動もあり、今後の課題となる。

子育て親子の交流の場の提供と交流の促進

あそぼうシリーズ／年間44回、参加者数：377人。

*先生とあそぼう・作ってあそぼう・英語であそぼう・のんびりあそぼう
わくわく KIDS・チャレンジわくわく／休止

出張わくわく(てらしばカフェ)／休止

中学生とあそぼう(八王子市立松木中にて)／休止

季節行事／年間 12 回、参加者数:129 人。

* 夏祭り、運動会への招待、縁日、ハロウイン等独自行事

子育て相談／年間 20 回、参加者数:20 人

広報誌発行／年間 12 回刊行:各回発行数 300 部 *地域配布・掲示

地域のボランティア受け入れ

せいがの森サポートスタッフ活動(夏休み) 小学生ボランティア(卒園児)50 人

中学生職場体験 松木中、別所中より受入 2回

新宿せいが子ども園 令和5年度 事業報告

【児童処遇】

(1) 通常保育（生後43日目から就学前乳幼児）

- ① 開園日数 293日 時間 午前7時半～午後6時半
- ② 述べ入所児童数 2,061名
- ③ 乳児保育 述べ乳児数 230名

(2) 一時保育（生後半年～就学前乳幼児・親のリフレッシュ他、緊急枠あり）

- ① 午前8時半～午後5時（月曜日～金曜日、土日祝日年末年始を除く）
- ② 述べ利用児童数 639名（4時間未満利用料1,700円 110名
4時間以上利用料3,400円 529名）

(3) 延長保育（午後6時半～午後8時半・月～土曜日（土日祝日年末年始を除く））

- ① 述べ利用児童数 1,713名（4月106名、5月144名、6月145名、7月134名、8月133名、9月139名、10月169名、11月144名、12月173名、1月131名、2月133名、3月162名）

(4) 障がい児保育 新宿区巡回相談対象児 6名

(5) 健康管理

- ① 看護師配置 正規職員1名
- ② 囖託医 小児科 南長崎こみ山医院 毎月1回
歯科 平瀬歯科 6月、3月検診

(6) 栄養管理

- ① 職員配置 管理栄養士2名、調理師2名、調理補助1名、計5名
- ② 集団給食施設栄養報告 5月、11月
- ③ 食育 クッキング、行事食、栄養素表、食材下処理の手伝い、畑の野菜栽培、季節の野菜 他
- ④ アレルギー児対応乳幼児数 17名

(7) 安全管理

- ① 避難訓練 月1回 引き渡し訓練 令和5年9月15日
- ② 園舎内外のヒヤリハットマップの作成と見直し

- ③ 職員の救急・消火・煙対応体験
- ④ 不審者対策訓練 令和5年11月1日

(8) 用務他

- ① 園舎内外の美化・修繕
- ② 園庭・テラス等の植栽管理
- ③ 茶室の整備

【職員待遇】

(1) 職務

担任表、職務分掌、園務分担表、行事担当表に従い、就業規則他の規律を遵守しながら、互いの職務を理解し合い、柔軟な姿勢で職務の遂行ができた。

(2) 健康管理

- ① 職員健康診断 令和5年10月27日実施 血圧・尿・便・心電図・血糖・X線・肝機能・脂質検査
- ② 細菌検査 毎月（管理職を除く全職員）

(3) 職員会議

- ① 職員会議 月1回 年12回
- ② 朝会 年間293回
- ③ 月案会議、週日案会議、行事会議、離乳食会議、献立会議、園務分担会議

(4) 研修

- ① 研修旅行 令和5年9月16日 石川 （園見学2園）
- ② 園外研修
- ③ 園内研修

(5) 入職・退職

- | | |
|---------------|--------|
| ① 入職 令和5年4月1日 | 保育士 4名 |
| | 栄養士 1名 |
| 令和5年4月8日 | 保育補助1名 |
| 令和5年5月1日 | 保育士 1名 |
| 令和5年6月1日 | 保育士 1名 |
| | 保育補助1名 |

	令和 5 年 7 月 1 日	保育補助 1 名 (業務委託)
	令和 5 年 9 月 1 日	保育士 1 名
	令和 5 年 10 月 6 日	保育士 1 名 (派遣)
② 退職	令和 5 年 6 月 30 日	保育補助 1 名
	令和 5 年 8 月 31 日	保育士 1 名
	令和 5 年 10 月 31 日	栄養士 1 名
	令和 5 年 12 月 31 日	保育士 1 名 (派遣)
③ 異動	令和 6 年 3 月 31 日	保育士 1 名 (千代田せいが保育園へ) 保育補助 1 名 (せいがの森こども園へ)

(6) その他

- ・苦情解決第三者委員 浅見美恵子氏、渡辺仁子氏
- ・指導検査 令和 6 年 3 月 5 日実施 文書指摘なし

【取得固定資産一覧】

7 月 13 日	エアコン修理	697,530 円
8 月 14 日	南面擁壁修繕工事	995,500 円
9 月 15 日	フードプロセッサー	124,000 円
11 月 30 日	電子黒板	1,050,000 円
12 月 13 日	4 階内装改修工事	2,233,000 円
3 月 19 日	学校 110 番工事	299,200 円

千代田せいが保育園 令和5年度 事業報告

<事業の概要>

○ 令和5年度の事業の概要は以下の通り。

【児童処遇】

(1) 通常保育 (産休明け56日目～就学前乳幼児)

(ア) 開園日数 299日 (卒園式日曜日含む)

(イ) 時間 午前7時30分～午後6時30分 (11時間)

(ウ) のべ入所児童数 559人 (月人)

(エ) 定員51名 (4月45名) 年度途中の入園児8名・退園6名 年度末47名

① 0歳 乳児保育 定員6名 年度末6名 のべ66名

② 年度末退園 2名 (0歳児1名 2歳児1名)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
0	4	3	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	66
1	7	7	7	7	8	8	8	8	8	8	8	8	92
2	6	6	6	7	7	7	7	7	7	7	7	7	81
3	11	11	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	122
4	8	9	9	8	7	7	7	7	7	7	7	7	90
5	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	108
合計	45	45	47	47	47	47	47	47	46	47	47	47	559

(オ) 緊急一時保育 なし

(2) 延長保育 (別紙参照)

(ア) 午後6時30分～午後8時30分 (2時間延長) 月～土曜日

(イ) のべ利用児童数120回 (6時31分以降)

4月(9回) 5月(9回) 6月(8回) 7月(7回)

8月(15回) 9月(17回) 10月(6回) 11月(10回)

12月(16回) 1月(8回) 2月(9回) 3月(6回)

(3) 障がい児保育

(ア) 障害児等保育助成費 対象児童 なし

(イ) 園医による発達相談 隨時

(ウ) 千代田区の巡回発達相談 年2回

(エ) 千代田区の養育支援センター「さくらキッズ」による巡回指導 隨時

(4) 健康管理

(ア) 看護師配置 正規職員1名

(イ) 嘴託医

小児科(瀬川記念小児神経学クリニック・野崎真紀医師)

歯科（山本歯科・山本雅道歯科医）

(5) 栄養管理

- (ア) 職員配置 栄養士 2名 非常勤 1名
- (イ) 食育 （別紙参照）
- (ウ) 食物アレルギー対応 毎月 2名 （のべ 24 月人）

(6) 安全管理

- (ア) 自衛消防訓練 （毎月） 引き取り訓練（年1回） 総合防災訓練（年1回）
(別紙参照)

(7) 要保護児童家庭

- (ア) なし
- (イ) 千代田区主催の要保護児童家庭協議会 書面とリモートで参加

(8) 苦情解決制度

保護者の苦情なし

(9) 指導検査 なし

【職員待遇】

(1) 職務

法令および就業規則、職員心得等を踏まえ、担任表 園務分担 行事分担 行事分担等に従って職務を遂行した。

(2) 処遇改善

千代田区の処遇改善 国の処遇改善Ⅰ、Ⅱ及び都キャリアアップ補助、処遇改善特例交付金は支給ずみ。秋以降に決まった人事院勧告分は次年度に遡及支給の予定。

(3) 健康管理

- ① 職員健康診断 11～2月に新宿健診センターなどで実施 全職員
- ② 腸内検査 毎月（全職員）

(4) 職員会議

- ① 職員会議 および 保育会議 年12回
- ② 朝会はスラックによるリモートで実施
- ③ 食育会議 離乳食会議 行事会議 クラス別会議

(5) 研修 初年度につき OJT 中心

園内研修 出張研修 保育団体主催研修 （別紙参照）

(6) 職員 （令和5年度3月末）

- (ア) 常勤保育士 9名

(イ) 常勤保育士 1名 せいがの森こども園へ異動

(ウ) 看護師 1名 栄養士 2名 事務長 1名

学生アルバイト 1名 保育補助（表）

(エ) 年度途中退職 保育士